

## 平成 30 年度第 2 回岐阜県地方独立行政法人評価委員会（県立病院関係）

### － 議 事 要 旨 －

- 1 日 時 平成 30 年 8 月 8 日(水) 14:30～15:55
- 2 場 所 岐阜県図書館 2 階 研修室 1
- 3 出席者
  - [委 員] 岩間委員長、富田委員、石原委員、芝田委員
  - [専門委員] 金山専門委員
  - [法 人] (地方独立行政法人岐阜県総合医療センター) 滝谷理事長、水野副理事長兼事務局長ほか  
(地方独立行政法人岐阜県立多治見病院) 近藤理事長、松葉副理事長兼副院長兼事務局長ほか  
(地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院) 山森理事長、丹羽理事兼事務局長ほか
  - [設立団体] (岐阜県) 森岡健康福祉部長、伊藤医療整備課長、山田医療企画係長ほか
- 4 議事等
  - [議題 1] 平成 29 年度財務諸表について
  - [議題 2] 平成 29 年度業務実績に関する評価について
  - [議題 3] 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院の第 2 期中期計画の変更について
- 5 配布資料 次第、名簿、配席図、資料①-1、①-2、②-1 ～②-3、③-1 ～③-3、参考
- 6 議事要旨

## 議事概要 県立病院関係

〔議題1〕 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター・岐阜県立多治見病院・岐阜県立下呂温泉病院の平成29年度財務諸表について

資料①-1～資料①-2に従い事務局及び法人から説明

### 質疑応答

【芝田委員】

県総合医療センターについて、有価証券を25億円ほど購入している一方、長期借入の中には移行前地方債償還債務で利率の高いものもあり、支払利息は1億9千万円と多い。そもそも償還期限を待たないと返せないものなのか。

【県総 水野事務局長】

繰上げ償還は可能。

【県総 事務局】

ただし、繰り上げ償還の場合、制度上、将来支払う利息相当分も補償金という形で併せて支払うことになっているため、メリットがない。

【芝田委員】

利息はほぼ全て支払わなければならないということか。

【県総 事務局】

そのとおり。

【芝田委員】

現金預金と借入れのバランスはどのように決めているのか。

【県総 事務局】

地方独立行政法人は県から借入れをすることになるが、病院の意向と県の財政計画とを調整しながら借入額を決めている。

【芝田委員】

多治見病院について、資産除去債務約5,200万円に対し、臨時損失で約7,600万円の資産除去を計上したとのことだが、この差額は何か。

【多治見 松葉事務局長】

血液照射装置の他に除却損を計上し、若干、過年度の修正損を計上しているため差が生じている。

【芝田委員】

実際に除却したものが差になっているということか。

【多治見 松葉事務局長】

期末までに除却し、取り壊したものの。

【芝田委員】

前期までは計上していなかったということか。

【多治見 松葉事務局長】

除却損の計上時期について当院の会計監事と相談し、平成29年度に計上とした。取り壊し前に計上する形をとっている。

【芝田委員】

資産除去債務は、除却予定のものだけでなく将来かかるもの全てを計上する認識。全部載っているということによろしいか。

【多治見 松葉事務局長】

良い。

【芝田委員】

下呂温泉病院について、投資回収可能性が気になった。財務諸表の注記で減損の検討がされていることが分かるが、営業損益が2期連続マイナスで兆候有りに該当し、減損の認識の検討に至っていると思う。事務局に事前に問い合わせ、検討の方法を教えてもらった。中期計画に予想する将来キャッシュフローの価格が帳簿価格を上回るため認識はしないという結論に至っている。中期計画は平成27年度から31年度までの5年間で策定されており、減損の検討をした初年度（平成28年度）と同じ期間内ということで、今回、同じ中期計画で同じ結論に至っている。実績が中期計画より下回って推移していることから、中期計画を用いて同じように検討するよりも、実績を加味して将来キャッシュフローを見積もった計画で、減損の検討をしていたらと思うが、検討の方法についてお伺いしたい。

【下呂 丹羽事務局長】

こちらの考え方としては、地方独立行政法人化後8年が経過し、新病院※1になって4年が経過し、新病院建設の減価償却が大きい。新病院の償却年数が39年で、平成29年度末において35年になる。中期計画と実態との乖離があることは承知しているが、償却前の損失が少しずつ改善してきているため、様子を見ていきたいと考えている。

※1 新病院：平成26年5月開院

【芝田委員】

減損をしてほしいと言っているのではない。投資額を回収する利益はどれくらい必要でどれだけ努力が必要なのか見つめなおす機会として、形式的に当てはめるだけでなく打開策を考えていただきたい。

【下呂 丹羽事務局長】

考えていきたい。

【富田委員】

県総合医療センターと多治見病院について、退職引当金を臨時利益に計上している理由は、

【県総 水野事務局長】

会計制度の改正に伴い、これまで積み上げてきたものの一部を戻す会計処理ができることになったため、臨時利益として計上している。

【岩間委員長】

他にご意見・ご質問がなければ、3病院の財務諸表について、当委員会として意見書(案)のとおり知事に提出してよいか。

(異議なしの声)

【岩間委員長】

異議なしということで、意見書(案)のとおり知事に提出することを決定した。

【議題2】 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター・岐阜県立多治見病院・岐阜県立下呂温泉病院の平成29年度業務実績に関する評価について

<評価に関する論点の整理・項目別評価原案について>

資料②-1～資料②-3に従い事務局から説明

質疑応答

【岩間委員長】

総合医療センターについて、意見や質問はあるか。また法人からも何か意見はあるか。

(発言なし)

【岩間委員長】

多治見病院について、意見や質問はあるか。また法人からも何か意見はあるか。

【富田委員】

多治見病院は、500例を超す分娩数等の業務量に対し、この医師数看護師数では現場は大変ではないかと思う。心配なのは、労働基準監督署が入ってこないかということ。病院協会全体でもいえることだが、地域医療を守るため引続き、医師確保に向け頑張っていたいただきたい。また、医師の働き方改革もやっていかなければならない。

【多治見 近藤理事長】

医師は9名ほど増えたこともあり、全体的に時間外は少し減ってきている。

【岩間委員長】

下呂温泉病院について、意見や質問はあるか。また法人からも何か意見はあるか。

(発言なし)

【岩間委員長】

他にご意見・ご質問がなければ、項目別評価原案のとおり決定してよいか。

(異議なしの声)

【岩間委員長】

異議なしということで、原案のとおり決定した。

<評価結果原案について>

資料②-3に従い事務局から説明

質疑応答

【岩間委員長】

総合医療センターの意見書(案)について、何か意見はあるか。

(意見なし)

【岩間委員長】

それでは原案のとおり決定してよいか。

(異議なし)

【岩間委員長】

異議なしということで、原案のとおり決定した。

次に、多治見病院の意見書(案)について、何か意見はないか。

(意見なし)

【岩間委員長】

それでは原案のとおり決定してよいか。

(異議なし)

【岩間委員長】

異議なしということで、原案のとおり決定した。

次に、下呂温泉病院の意見書(案)について、何か意見はないか。

(意見なし)

【岩間委員長】

それでは原案のとおり決定してよいか。

(異議なし)

【岩間委員長】

異議なしということで、原案のとおり知事に提出することに決定した。

〔議題3〕 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院の第2期中期計画の変更について

資料③-1～資料③-3に従い法人から説明

### 質疑応答

**【岩間委員長】**

中期計画の変更について、何か意見はあるか。

**【岩間委員長】**

複数年契約により、試算上はどれくらい経費節減になるのか。

**【多治見 松葉事務局長】**

経費節減よりも、発注から納品、期限管理まで専門的なノウハウをもった業者が行うことによる業務の効率化の面の方が大きい。

**【富田委員】**

在庫管理ができるということは、原価計算までできるのか。

**【多治見 近藤理事長】**

原価計算はできるが、データそのものが非常に細かいため、どこまでやるのか難しいところ。また、原価計算には人件費の按分が入ってくることを考えると、SPDの方で込みの原価計算よりも、メディカルコードの原価計算の方が利用意義はあると思う。それよりは、在庫のトレーシングにより不良在庫を減らせるため、コスト上のメリットがある。

**【岩間委員長】**

県総合医療センターや下呂温泉病院は採用・計画しているのか。

**【県総 滝谷理事長】**

SPDのIT化が一番遅れている。原価計算までというよりは、不良在庫の管理を予定している。

**【下呂 山森理事長】**

この病院の規模では行わない。事業内容が縮小傾向にある場合も、固定費が嵩み赤字になる。

**【金山専門委員】**

患者の立場では、個人情報が出れないように安全にシステム管理していただきたい。

**【近藤理事長】**

個人情報は、SPDには関係がない。

**【岩間委員長】**

それでは原案のとおり決定してよいか。

(異議なし)

**【岩間委員長】**

異議なしということで、原案のとおり知事に提出することに決定した。

以上（終了時刻 15:55）